

修士論文は各自が経営の現場で直面している課題に向き合い、「何がわかれば自分はわかったことにできるか」を考え抜いた上で、リサーチクエスチョンを立て、それについて考察し書いていただきます。

演習の予定されている日程では以下のことを行います。

2021/9/18(土) 1-5 限 (※3-5 限は M2 修論報告会参加)

経営学修士を取得後に皆さんが進み実現したいキャリアについて 1 時限目に意見交換します。2 時限目はすでに MBA を取得した先輩に参加していただきその方々の今までのキャリアについてうかがい、Q&A を行います。

課題図書 三品和広『経営戦略の実戦』(1)と(2) 東洋経済新報社
楠木建『ストーリーとしての競争戦略』 東洋経済新報社

2021/10/23(土) 1-5 限

この日は 1 時限目と 2 時限目は各自が修士論文で取り組みたいと考えている研究テーマについて発表してもらい、その中身について議論します。

3 時限目から 5 時限目については 3 時限目に「マーケティングの基礎」4 時限目には「マーケティングの応用」5 時限目には「両利きの経営」について相互に意見交換し議論します。

課題図書 小川進『はじめてのマーケティング』 白桃書房
小川進『ユーザーイノベーション』 東洋経済新報社
小川進『QR コードの奇跡』 東洋経済新報社

2022/1/29(土)

この日は 1 時限目と 2 時限目、前の回からの修士研究の進捗について発表してもらいます。3 時限目はリサーチデザインについて、4 時限目は質の高い論文について、5 時限目は世界標準の経営理論について書籍を読み、議論します。

課題図書 田村正紀『リサーチデザイン』 白桃書房
入山章栄『世界標準の経営理論』ダイヤモンド社
小川進『世界標準研究を発信した日本人経営学者たち』 白桃書房

2022/3/5(土)

この日は1時限目と2時限目に前回からの修士研究の進捗について発表してもらいます。
3時限目は質問票の作り方、4時限目はデータの収集と統計分析の仕方、5時限目はフィールド調査の仕方について適切な教材を指定し、議論してもらいます。

課題図書 西内啓『手玉経学が最強の学問である [実践編]』ダイヤモンド社
佐藤郁哉『フィールドワーク』新曜社